

経済的理由により修学が困難な学生に対する主な支援制度について

琉球大学の学生が利用できる主な経済的支援制度は「学生生活支援情報ホームページ」に掲載し、随時更新しています。

新規の募集案内のほか、現在利用中の方向けの案内等（更新手続き等）といった大切なお知らせもこちらから連絡しますので、下記サイトを登録して毎日確認してください。

授業料免除利用中の方や奨学生に対する重要なお知らせは、大学から付与された Web Mail (@eve.u-ryukyu.ac.jp) 宛にお知らせします。必要に応じて、普段使用するメールアドレスへの転送設定をお願いします。

<学生生活支援情報ホームページ（以下「HP」といいます。）>

<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>



<奨学金に関するお問い合わせ>

学生部学生支援課 奨学金担当

TEL : 098-895-8136

E-mail : gksygsn@acs.u-ryukyu.ac.jp

<入学金・授業料免除に関するお問い合わせ>

学生部学生支援課 授業料免除担当 TEL : 098-895-8135

E-mail : menjo-yuuyo@acs.u-ryukyu.ac.jp

<参考サイト>



文部科学省「困窮学生支援策」



文部科学省「修学継続フェックリスト」



厚生労働省「生活支援」

1. 修学支援新制度（授業料減免と JASSO 給付奨学金の一体支援）

修学支援新制度は、大学の授業料免除と JASSO（日本学生支援機構）の給付奨学金（貰える奨学金）を一体支援する制度で、奨学金の採用結果に従って大学の授業料減免額を決定します。

採用後も奨学生としての適格性を毎年審査（手続きあり）し、支援する内容（支援金額）が変動又は対象外となる場合があります。

(1) 制度の説明 … HP「修学支援制度（免除・奨学金）」、HP「奨学金」-「(1) 奨学金の概要」

(2) 募集案内 … HP「奨学金」-「①在学採用（定期採用）」

① 対象学生 … 学部生

② 募集期間 … 2024年9月9日（月）～10月15日（火）

③ 資料配布 … 共通教育棟1号館1階に配架（2024年9月上旬を予定）

④ 申請先 … 学生支援課学生援護係（奨学金担当）

⑤ その他 … 授業料免除申請希望者で JASSO 給付奨学金の申請基準を満たす者は、必ず奨学金の申請が必要です。申請した者は結果が出るまで授業料の納付が猶

予されますので、結果が出るまで納付しないでください。

2. JASSO 貸与奨学金制度

幅広い世帯を対象とした返還が必要な奨学金制度です。第一種（無利子）と第二種（有利子）のほか、入学時に限り利用できる入学時特別増額の制度があります。また、大学院生（修士課程、博士前期課程、専門職学位課程）は授業料後払い制度もあります（第一種（無利子）との併用不可）。

採用後も奨学生としての適格性を毎年審査します（手続きあり）。

- (1) 制度の説明 … HP「奨学金」-「(1) 奨学金の概要」
- (2) 募集案内 … HP「奨学金」-「① 在学採用（定期採用）」

※ 募集期間、資料配布及び申請先は「修学支援新制度」の給付奨学金と同様です。

3. JASSO 奨学金の家計急変・緊急・応急採用制度（奨学金）

生計維持者の失業、事故、病気、死亡、被災、又は父母からの暴力を理由とした避難により家計急変事由が生じた場合は、定期採用期間以外でも奨学金（給付及び貸与）を申し込むことができます。

ただし、定期採用と異なる受付条件や申請書類の準備が必要で手続きが複雑です。希望者は下記サイトの「制度の説明」を確認したうえでご相談ください。

- (1) 制度の説明 … HP「奨学金」-「②家計急変（給付）、緊急（無利子）、応急（有利子）採用」
- (2) 募集期間 … 随時募集

<マイナンバーカード取得のご案内>

JASSO 奨学金の申請時に学力基準と家計基準を審査します。このうち家計基準（学部生のみ）は、学生本人と生計維持者のマイナンバー情報に基づき JASSO が審査します。

審査時に「マイナンバー申請書」の他、下記のいずれかの書類を JASSO へ直接提出いただきますが、事前にマイナンバーカードを取得しておくことで申請書類を縮減することができます。

<JASSO へ提出が必要な書類（下記のいずれか）>

- ・「マイナンバーカード（コピー）」
- ・「個人番号が記載された住民票（原本又はコピー）」、「個人番号が記載された住民票記載事項証明書（原本又はコピー）」及び「身元確認書類（運転免許証等のコピー）」

4. JASSO 以外の奨学事業

JASSO 奨学金の他にも地方公共団体や奨学財団、民間企業等が募集する奨学金があります。これらの奨学金は大学経由で推薦するもののほか、学生の皆さんが直接応募できるものもあります。本学に募集案内があったものは随時、下記サイトに掲載します。

- (1) 制度の説明 … HP「奨学金」-「1. 奨学財団等の奨学金について」

(2) 募集案内 … 上記サイトの「奨学財団等の奨学金募集一覧」参照

(3) 【参考】本学が指定校となっている主な事業（支援内容は2024年度実績）

事業名	支援内容	説明
(公財) 檜山奨学財団	給付型（4～5月募集） 6万円/月（最短修業年限間）	対象：学部新入生（医学科を除く） 学業成績優秀で学資支援を必要とする者。 小論文・面接試験あり。
(公財) 東京海上各務 記念財団	給付型（1～3月募集） 5万円/月（最短修業年限間）	対象：次年度に学部2年次前期に進級 （教育学部及び医学部を除く） 沖縄県出身の学業成績優秀で学資支援を必 要とする者。面接試験あり。
琉球大学同窓会	給付型（5～6月募集） 30万円・60万円（単年度限り）	対象：学部生（留学生を除く） 家計困窮かつ、学業成績優秀者。 小論文・面接試験あり。
(公財) 琉球大学後援財団 (7事業)	給付型（4～5月募集） 10万円～（単年度限り）	対象：学部生・大学院生 学業成績優秀者等。

5. 大学独自の授業料免除制度

上記「1. 修学支援新制度」の他に大学独自の授業料免除制度が3つあります。それぞれ対象となる学生や判定基準、免除金額等が異なります。なお、申請した者は結果が出るまで授業料の納付が猶予されますので、結果が出るまで納付しないでください。

また、予算に上限があるため、基準を満たしていても減免されない場合がありますのでご注意ください。

※ **前学期免除者であっても後期に改めての申請が必要です。**

(1) 制度の説明・募集案内 HP「令和6年度後期授業料免除申請期間等について」

(2) 各制度の募集案内

<独自制度による授業料免除>

① 対象学生 … 令和2年度以降入学者で、修学支援新制度へ申請できない者、及び令和元年度以前入学者で、修業年限超過により修学支援新制度に申請できない者（休学期間を除き超過1年以内）。

② 募集期間 … Web登録が必要です。登録後に書類提出となります。

【Web申請期間】（1回目）2024年8月14日～8月30日

（2回目）2024年10月（日程調整中）

【書類提出期間】（1回目）2024年9月2日～9月20日

（2回目）日程調整中

③ 手続案内 … HP「授業料免除制度」-「独自制度による授業料免除の手続き案内」参照

④ 申請先 … 学生援護係（授業料免除担当）

⑤ その他

・学期毎（前期・後期）に判定し、判定は困窮度の高い順に免除されます。

・JASSO 貸与奨学金のみを受けている学生も基準を満たすことで本制度の対象となる場合

があります。

<従来制度による授業料免除>

- ① 対象学生 … 私費留学生・大学院生
- ② 募集期間 … Web 登録が必要です。登録後に書類提出となります。
【Web 申請期間】 (1 回目) 2024 年 8 月 14 日～ 8 月 30 日
(2 回目) 2024 年 10 月 (日程調整中)
【書類提出期間】 (1 回目) 2024 年 9 月 2 日～ 9 月 20 日
(2 回目) 日程調整中
- ③ 手続案内 …HP「授業料免除制度」-「従来制度による授業料免除の手続き案内」参照
- ④ 申請先 … 学生援護係 (授業料免除担当)
- ⑤ その他 … 学期毎 (前期・後期) に判定し、判定は困窮度の高い順に免除されます。

<経過措置制度による授業料免除>

- ① 対象学生 … 令和元年度以前の入学者で、修学支援新制度へ申請した者又は支援が認定されている者、及び令和元年度以前入学者で、高校卒業後大学入学までの期間が3年以上又は収入基準超過により修学支援新制度に申請できない者
- ② 募集期間 … Web 登録が必要です。登録後に書類提出となります。
【Web 申請期間】 (1 回目) 2024 年 8 月 14 日～ 8 月 30 日
(2 回目) 2024 年 10 月 (日程調整中)
【書類提出期間】 (1 回目) 2024 年 9 月 2 日～ 9 月 20 日
(2 回目) 日程調整中
- ③ 手続案内 …HP「授業料免除制度」-「経過措置制度による授業料免除の手続案内」参照
- ④ 申請先 … 学生援護係 (授業料免除担当)
- ⑤ その他 … 学期毎 (前期・後期) に判定し、判定は困窮度の高い順に免除されます。
なお、修業年限を超過している者は上記「独自制度による授業料免除」が対象となります。

6. 経済的理由による学資金支援事業 (琉球大学修学支援基金)

学修意欲はあるが、経済的に著しく困窮する正規の学部学生及び大学院生に学資金を支給する事業です。学資金は地域住民や企業、大学の教職員等からの寄附金 (琉球大学修学支援基金) を財源としています。

事業内容や募集対象は毎年度見直しますので、詳細は募集要項をご確認ください (募集時期は調整中)。

以上